

ベトナム企業4社と覚書

農業コンソーシアム設立に向け

(株)エフ・

イー 北海

道旭川市工

業団地3条

2-2-

27-201

66(36)

4501

佐々木通彦

社長は12

日、谷口農

場、表鉄工

所、グリー

ンテックス

の4社とと

もに、ベト

ナム企業4

社との間に

ベトナム・

クアンニン省の農業発展

に取り組む企業共同体

『農業コンソーシアム』

を設立に向けた覚書を交

わした。

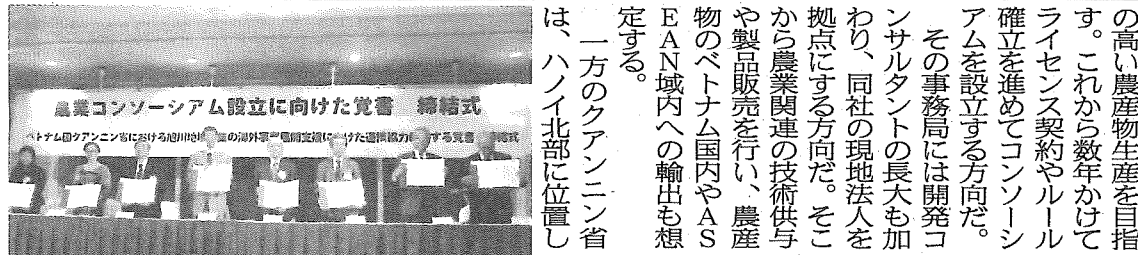
今後、畑の土壌改良材

や農機を提供すること

で、野菜の栽培から収穫

後の選別や農業インフラ

など技術協力を現地で推



締結式の様子

の高い農産物生産を目指す。これから数年かけてライセンス契約やルール確立を進めてコンソーシアムを設立する方向だ。その事務局には開発コンサルタントの長大も加わり、同社の現地法人を拠点にする方向だ。そこから農業関連の技術供与や製品販売を行い、農産物のベトナム国内やASEAN域内への輸出も想定する。

一方のクアンニン省は、ハノイ北部に位置し

ハロン湾などの観光資源にも恵まれており、観光市場の開設を進めている。2018年には国際空港が完成予定など発展を続けている。農業政策も重視しているが、高品質な農産物供給に向けた課題を抱えていた。

この締結を機会に輸出や人材派遣などを通して、海外進出を促進していく。

なお今回の同意と併せて旭川市と旭川商工会議所、同省の3者間での覚書も交わした。

佐々木社長

は「私たちが今まで培ってきたものがかなり活かせる部分があると確信している。それが観光や建設分野にも繋がるような広がりを見せれば

機会は広がると思っている」と話した。